

No.69 事業名 自然生態系保全事業	23年度 予算額	430 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

コウノトリ野生復帰事業を通じた自然再生・創造の取組みに加え、在来の生態系を破壊する外来種への対策や、希少生物保護対策など自然生態系保全を強化する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ①外来種駆除事業
- ②アベサンショウウオ保護事業

(2) 事業期間

平成22年度～

(3) 事業主体

豊岡市（コウノトリ生息地保全協議会と連携）

3 23年度予算

(1) 予算額

430 千円

(2) 事業内容

①外来種駆除（300 千円）

H22年度に本事業で実施した、円山川下流域における魚類の「安定同位体分析」結果をもとに、外来魚の繁殖拠点となっている菊屋島（城崎町）閉鎖型湿地の撲滅作戦（駆除&環境改変）を実践する。

②アベサンショウウオ保護（新規）（130 千円）

種の保存法による保護区（同管理地区）に指定されている「大岡アベサンショウウオ生息地」（日高町）での保護活動を強化する。地域と共同でイノシシ害対策等に取り組むとともに、保護区エリアの拡大にも着手する。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2342）

No.70 事業名 ラムサール条約関連事業	23年度 予算額	1,171 千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

「円山川下流域及び周辺水田」がラムサール条約湿地の国内潜在候補地に選定されたことを受け、登録に向けた動きを本格化させる。コウノトリ生息地保全対策事業（No.68）と連携しながら、市民への普及啓発を進める。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ①講座、シンポジウム等の開催
- ②ラムサールMap、パンフ等普及啓発物作成

(2) 事業期間

平成23年度～

(3) 事業主体

豊岡市（コウノトリ生息地保全協議会と連携）

3 23年度予算

(1) 予算額

1,171千円

(2) 事業内容

- ①地域の魅力再発見講座、市民シンポジウム開催（新規）（280千円）

ラムサール条約湿地潜在候補地として評価された豊岡の自然を見つめ直す機会として、連続講座「豊岡の自然の魅力Oh！自慢」を実施する。また、ラムサール条約登録の意義とその活用について考える「市民シンポジウム」も開催する。

- ②ラムサールMap等の作成（新規）（891千円）

連続講座等で得られた地域の魅力を地図に落とし込んだ「ラムサールMap」をデザインする（印刷は次年度）。また、普及啓発用のパンフレットを作成する。

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

[今後のスケジュール]

①国指定鳥獣保護区指定

- 5月 地元調整、関係機関協議・調整、環境省指針案作成等
- 6月 指針案公告縦覧
- 7月 パブリックコメント、公聴会開催
- 8月 農林水産省正式協議
- 9月 中央環境審議会開催
- 11月 官報告示

②ラムサール条約への登録・認定

平成24年3月 ラムサール条約事務局へ登録申請

平成24年6月 第11回ラムサール条約締約国会議（ルーマニア）にて登録承認

※国が同会議にて報告し、登録湿地として認定される。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2342）

No. 7 1 事業名 生物多様性地域戦略の策定	23 年度 予算額	6,983 千円	新規 拡大 継続
--------------------------	--------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡で進められてきたコウノトリ野生復帰事業を核に、生物多様性基本法で自治体の努力義務と規定される「生物多様性地域戦略」を策定する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ①生物多様性情報システムの構築
- ②生物多様性地域戦略の策定

(2) 事業期間

平成 23 年度～平成 24 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

14,976 千円（環境省「地域生物多様性保全活動支援事業」における生物多様性保全計画策定事業（10/10 委託）に申請中）

3 23 年度予算

(1) 予算額

6,983 千円

(2) 事業内容

①生物多様性情報システムの構築（新規）（3,005 千円）

これまで、さまざまな事業を通じて蓄積されてきた「生物データ」「コウノトリ行動データ」「土地利用データ」等をGIS（地理情報システム）に落とし、地図上で総合的に俯瞰できる生物多様性情報システムを構築する。データ補完と住民参画を目的に、市民による生物データ収集作業を併せ実施する。

②生物多様性地域戦略の策定（新規）（3,978 千円）

戦略策定委員会を組織し、上記システムを活用しながら「コウノトリの定着に向けた戦略」（＝地域戦略骨子：1 年目）を検討し、これを核に、全市的な「生物多様性地域戦略」（2 年目）を策定する。策定作業の中で、市民の意見聴取を目的としたシンポジウム等も開催する。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2342）

No. 7 2 事業名 エコハウス普及啓発事業	23 年度 予算額	808 千円	新規 拡大 継続
-------------------------	--------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

平成 21 年度に整備した豊岡市エコハウスを活用して、環境共生型住宅の市内での普及啓発を図るとともに、地球温暖化防止対策の啓発を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

① 市民への普及啓発事業

- ・ 一般公開
- ・ 講座等の実施
- ・ エコハウスや地球温暖化防止についての情報の提供
- ・ 展示物、資料等の整備

② 市内建築関係事業者への普及啓発事業

- ・ 環境共生住宅の知識、技術等の勉強会等の実施
- ・ 研修利用等の促進
- ・ 情報の提供

③ 豊岡市エコハウス推進地域協議会」の運営

(2) 事業期間

平成 22 年度～

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

808 千円

(2) 事業内容

① 市民への普及啓発事業

「エコハウス暮らしの講座」の実施（年 10 回程度）

子供向け体験講座等の実施

（協議会構成員、環境団体等との連携）

展示物・パンフレット等の作成

② 市内建築関係事業者等への普及啓発事業

勉強会等の実施、情報提供

③ データ検証及び検証結果を踏まえた今後の普及啓発方策の検討

④ 「豊岡市エコハウス推進地域協議会」の開催

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2346）

No.73 事業名 地籍調査	23年度 予算額	149,924 千円	新規 拡大 継続
----------------	-------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

精度の高い土地情報を把握し、その成果を活用することにより、公共事業、災害復旧等の効率化・円滑化、適切な土地管理、課税の公正・公平性を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目等の調査を行うとともに境界の確認と地積測量を行い、「地籍簿」と「地籍図」を作成する。

調査終了地区においては、一筆ごとの図形と筆界の座標を証明する。

(2) 事業期間 平成 18 年度～

(3) 事業主体

山林部緊急地籍調査モデル事業：兵庫県（委託契約により豊岡市が実施主体）

先行地籍調査事業及び一般地籍調査事業：豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

全体事業費は未定

23 年度事業については、

山林部緊急地籍調査モデル事業（国 50%、県 50%）

先行地籍調査事業・一般地籍調査事業（国 50%、県 25%）

3 23 年度予算

(1) 予算額 149,924 千円

(2) 事業内容

調査実施地区：佐野、戸牧、岩井、伊賀谷、日高町藤井、祢布、国分寺、水上、山本、竹貫、上石、河江、城崎町結、竹野町金原、森本、川南谷、出石町暮坂、但東町奥赤

事業量：図根三角測量・調査図素図作成（1.93 ㎢）、現地立会調査・詳細測量（5.87 ㎢、1,890 筆）、地籍図案・地籍簿案作成（7.48 ㎢、2,248 筆）

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ・ 北近畿豊岡自動車道北伸予定ルート佐野、戸牧、岩井（2.99 ㎢）について地籍図案・地籍簿案を作成し閲覧に供する。
- ・ 高齢化率の高い竹野町金原、但東町奥赤、城崎町結、出石町暮坂の現地立会調査を行う。加えて、豊岡地域の伊賀谷、日高地域の河江及び、竹野地域の川南谷を新規調査に着手することにより、23 年度は合併前の 1 市 5 町すべてで、高齢化率の高い地区を対象とした地籍調査を行う年となる。

No. 7 4 事業名 道路維持事業	23 年度 予算額	22, 500 千円	新規 拡大 継続
--------------------	--------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

交通量の増加と経年劣化により舗装路面がひび割れて損傷が著しい為、早期に舗装修繕を行い円滑な道路交通を確保する。

市道正法寺岩井線の日吉神社側の法面ブロックが経年劣化と樹根の進入や凍結融解により、ひび割れが増大し一部剥離落下が発生したため全面剥離落下のおそれがないか緊急点検を行った。重大な事故が起きる前に早急に改修する必要があり、今回調査設計を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ①市道伊豆荒木線外 1 路線舗装修繕工事 舗装延長 L = 920m
- ②市道正法寺岩井線法面調査設計業務 調査延長 L ≒ 80m 面積 A ≒ 1, 500 m²
〔調査内容：現況測量（路線測量等）1.0 式、一般調査（ボウリング調査等）1.0 式、設計（法面予備設計・詳細設計等）1.0 式〕

(2) 事業期間

平成 22 年度～平成 23 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

42, 400 千円（補助分 補助率 6/10）

3 23 年度予算

(1) 予算額

22, 500 千円

(2) 事業内容

- ・市道伊豆荒木線 舗装延長 L = 420m 幅 W = 6. 75m
- ・市道正法寺岩井線 法面調査設計業務 調査延長 L ≒ 80m 面積 A ≒ 1, 500 m²
〔調査内容：現況測量（路線測量等）1.0 式、一般調査（ボウリング調査等）1.0 式、設計（法面予備設計・詳細設計等）1.0 式〕

担当課名【建設課】（内線 2423）

No.75 事業名 市単独道路整備事業	23年度 予算額	26,000 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

地域の生活に密着した道路整備やそれを取り巻く道路環境の整備を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

・実施設計業務 ・調査測量業務 ・道路新設改良工事 ・施設整備工事

(2) 事業期間

- ・城崎地区無電柱化計画（H21～H25） 位置：豊岡市城崎町湯島地内
- ・福田宮井線（栢江橋）（H23～H27） 位置：豊岡市栢江地内
- ・内島6号線（H22～H23） 位置：豊岡市城崎町桃島地内
- ・ウォーキングコース整備（H23～） 位置：豊岡市立野町地内

(3) 事業主体

豊岡市

3 23年度予算

(1) 予算額

26,000 千円

(2) 事業内容

- ・城崎地区無電柱化計画：L=659m 実施設計業務
- ・福田宮井線（栢江橋）：L=300m W=5.5m 予備設計、路線測量
- ・内島6号線：L=60m W=4.0m 道路新設改良工事
- ・ウォーキングコース整備：円山川堤防上（ウォーキングコース）休憩施設整備1箇所

担当課名【建設課】（内線 2421）

No.76 事業名 社会資本整備総合交付金を 活用した道路整備	23年度 予算額	323,000 千円	新規 拡大 継続
---	-------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

広域的な道路網の構築、災害などの緊急時に避難路となる防災機能をもった道路整備、及び地域の生活に密着した道路整備などを目的に、社会資本整備総合交付金（国庫補助事業）を活用して市道整備を行う。

2 全体の事業内容

（1）内 容

- ・阿金谷轟線：延長 L=180m、W=5.5+片側歩道 3.5m
- ・立野大磯線：延長 L=610m、W=6.0+片側歩道 3.5m
- ・南構線： 延長 L=35m、W=4.0m
- ・新堂内川線：延長 L=1,320m、W=5.5m

（2）事業期間

- ・阿金谷轟線（H21～H24年度） 位置：豊岡市竹野町小丸～芦谷地内
- ・立野大磯線（H19～H23年度） 位置：豊岡市立野～大磯地内
- ・南 構 線（H23～H25年度） 位置：豊岡市日高町祢布地内
- ・新堂内川線（H21～H23年度） 位置：豊岡市森津地内

（3）事業主体

豊岡市

（4）全体事業費（補助率・負担率等）

国費 6/10

3 23年度予算

（1）予算額

323,000 千円

（2）事業内容

- ・阿金谷轟線：L=180m 用地買収、物件補償
- ・立野大磯線：L=220m 本工事（排水工、舗装工）
- ・南 構 線：L=35m 用地買収
- ・新堂内川線：L=1,320m 本工事（舗装工）

担当課名【建設課】（内線 2421）

No. 7.7 事業名 雪害対策事業	23年度 予算額	74,500 千円	新規 拡大 継続
--------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

降雪時の交通確保を行うため、老朽化している消雪施設の更新を行う。

市道森本団地線第1号～4号線及び市道神原御又線は、広域ごみ・汚泥処理施設の建設に関連して、降雪時における道路の円滑な通行を確保するため、消雪装置の新設を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・市道須井安木線 消雪設備（井戸）更新 1箇所
- ・市道林坊岡線 消雪設備（井戸）更新 1箇所
- ・市道正法寺岩井線外1路線 設計委託業務、消雪設備（散水管）更新 L=1,100m
（取水施設電気機械設備1箇所、散水管 L=1,100m）
- ・市道森本団地線第1号～4号線 水源調査設計業務、消雪設備新設 L=335m
（消雪装置延長 L=335m、取水施設1箇所、井戸φ200mm L=20m）
- ・市道神原御又線 水源調査設計業務、消雪設備新設 L=620m
（消雪装置延長 L=620m、取水施設1箇所、井戸φ200mm L=20m）

(2) 事業期間

平成22年度～平成24年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

206,200千円（補助率6/10）

3 23年度予算

(1) 予算額

74,500千円

(2) 事業内容

- ・市道須井安木線 消雪設備（井戸）更新 1箇所
（井戸φ250mm L=28m ポンプφ100mm 揚程32m）
- ・市道正法寺岩井線 消雪設備（散水管）更新 1箇所 L=530m
（取水施設電気機械設備1箇所、散水管 L=530m）
- ・市道森本団地線第1号～4号線 消雪設備新設 L=335m
（消雪装置延長 L=335m、取水施設1箇所、井戸φ200mm L=20m）
- ・市道神原御又線 消雪設備新設 L=620m
（消雪装置延長 L=620m、取水施設1箇所、井戸φ200mm L=20m）

担当課名【建設課】（内線2423）

No.78 事業名 橋りょう長寿命化事業	23年度 予算額	25,000 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

「橋梁長寿命化修繕計画」の年次計画に基づき、著しい損傷を受けている橋梁を車両や歩行者交通の安全を確保し、橋梁の延命化を図るため補修工事を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

「長寿命化修繕計画」に基づく、橋梁補修工事 10 ヶ年計画（41 橋梁）

(2) 事業期間

平成 21 年度～平成 30 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

340,000 千円（国費 6/10）

3 23 年度予算

(1) 予算額

25,000 千円

(2) 事業内容

- ・あやめ橋 L=16.7m W=14.6m 橋台補修 位置：豊岡市城南町地内
- ・中谷橋 L=38.2m W=3.6m 支承補修 位置：豊岡市中谷地内
- ・神田橋 L=23.0m W=5.5m 主桁補修 位置：豊岡市但東町中山地内

担当課名【建設課】（内線 2421）